

衆議院比例代表選出議員の選挙における 選挙公報掲載申請に当たっての注意事項 (用紙による申請の場合)

一 掲載文の申請手続

1. 掲載文の申請

- (1) 衆議院名簿届出政党等の代表者又はその代理人が、公示日の午後5時までに、中央選挙管理会（東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎2号館地下2階選挙公報等届出会場）に出向いて提出しなければなりません。同時刻までに申請されない場合は、掲載されませんので、御注意ください。

なお、掲載文の審査の結果、訂正を求めることもあります。

(2) 提出書類

- | | | |
|-------------------------|---------------|-----|
| ① 選挙公報掲載申請書 | 掲載申請を行う選挙区ごとに | 各1通 |
| ② 選挙公報掲載文原稿 | 〃 | 各1枚 |
| ③ 衆議院名簿による立候補の届出等代理人証明書 | 〃 | 各1通 |

（衆議院名簿届出政党等の代表者の代理人が選挙公報の掲載の申請を行う場合）

- (3) 原稿は、中央選挙管理会が交付する選挙公報掲載文原稿用紙を用い、汚損したり折り曲げたりしないように注意してください。

- (4) 提出された原稿は、お返しできませんのでご了承ください。

2. 掲載文の撤回

- (1) 一度提出した掲載文を撤回しようとするときは、衆議院名簿届出政党等の代表者又はその代理人が掲載申請期限（公示日の午後5時）までに、中央選挙管理会に出向いて撤回の申請をしてください。

(2) 提出書類

- | | | |
|-------------------------|---------------|-----|
| ① 選挙公報掲載撤回申請書 | 撤回申請を行う選挙区ごとに | 各1通 |
| ② 衆議院名簿による立候補の届出等代理人証明書 | 〃 | 各1通 |

（衆議院名簿届出政党等の代表者の代理人が撤回申請を行い、掲載申請の際に本書を提出していない場合、又は掲載申請の際の代理人とは別の者が撤回申請を行う場合。）

3. 掲載文の修正

(1) 一度提出した掲載文を修正しようとするときは、衆議院名簿届出政党等の代表者又はその代理人が掲載申請期限（公示日の午後５時）までに、中央選挙管理会に向いて修正の申請をしてください。

(2) 提出書類

- | | | |
|-------------------------|---------------|-----|
| ① 選挙公報掲載修正申請書 | 修正申請を行う選挙区ごとに | 各１通 |
| ② 選挙公報掲載文原稿（修正後のもの） | 〃 | 各１枚 |
| ③ 衆議院名簿による立候補の届出等代理人証明書 | 〃 | 各１通 |

（衆議院名簿届出政党等の代表者の代理人が修正申請を行い、掲載申請の際に本書を提出していない場合、又は掲載申請の際の代理人とは別の者が修正申請を行う場合。）

4. その他

以上のほか、不明な点は中央選挙管理会選挙公報担当（総務省選挙課 電話03-5253-5566）へお尋ねください。

二 掲載文記載上の注意事項

選挙公報は、衆議院名簿届出政党等から提出された掲載文原稿を、網掛け処理等は一切行わず、そのまま印刷しますので、衆議院比例代表選出議員選挙執行規程（平成６年中央選挙管理会告示第７号。以下「執行規程」といいます。）及び以下の注意事項をよくお読みになり、掲載文原稿を作成してください。

1. 原稿用紙の使い方

- (1) 掲載文は、選挙区ごとに中央選挙管理会の交付した原稿用紙に記載しなければなりません（執行規程第６条）。
 - ① その他の原稿用紙は使用できません。
 - ② 選挙区ごとに原稿用紙は５枚交付しますが、申請いただくのは１枚です。
- (2) 掲載文は、原稿用紙の黒枠内に記載しなければなりません。黒枠上や黒枠外に書いても掲載されません（執行規程別記第５号様式参照）。
- (3) 原稿用紙の黒枠内の大きさは、実際に選挙公報に掲載される大きさです。

2. 記載の方法

(1) 掲載文には、衆議院名簿届出政党等の名称及び略称（公職選挙法第86条の2の規定により届け出た名称及び略称をいいます。）の両方（略称を届け出ている場合は、名称のみ）を必ず記載しなければなりません（執行規程第8条）。

(2) 衆議院名簿登載者の氏名を掲載する場合は、戸籍簿に記載された氏名を記載してください。ただし、通称の認定（公職選挙法施行令第88条の3第7項の規定により選挙長が行う通称の認定をいいます。）を受けた場合は、その通称を記載しなければなりません。

また、衆議院名簿登載者の年齢を掲載する場合は、選挙期日における年齢を記載してください（※）。

※ 衆議院名簿登載者の氏名（通称）及び年齢は必ず政党その他の政治団体及び衆議院名簿登載者に関する調書の記載と一致させてください。

(3) 使用できる写真及び図等

① 写真は、衆議院名簿届出政党等の代表者及び衆議院名簿登載者の写真（1人ごとの無帽かつ正面向きの白黒の顔写真（顔以外のものが写り込こんでいる写真は掲載できない場合があります。）で、縦3cm以上 8.8cm以下、横2cm以上 6.2cm以下の寸法の長方形のもの）に限り掲載することができます（執行規程第11条）。
したがって、衆議院名簿登載者でない衆議院小選挙区選出議員選挙の候補者（当該政党等の代表者を除く。）の写真に掲載することはできません。この際、顔写真の枠内には、文字等の記載が入らないようにしてください。

写真を掲載する場合は、掲載文を記載した原稿用紙に、写真をしっかりと貼り付けて提出してください。この際、写真の外側に枠線を入れたり、シルクスクリーンで区切ったりするなど、写真と公報の背景との境界が明確になるようにしてください。

また、写真の裏面及び原稿用紙の写真を貼り付ける場所には、あらかじめ当該写真に係る者の氏名及び当該衆議院名簿届出政党等の名称又は略称を記載して下さい。

なお、中央選挙管理会が印刷原稿を作成する際及び各都道府県選挙管理委員会が選挙公報を印刷する際には網掛け処理等は一切行いません。そのため、添付された写真の状態によっては、不鮮明になるおそれもありますので、御留意ください。

また、写真の背景の態様によっても、不鮮明になる場合があります。なるべく無背景（薄い色）の写真等を使ってください。

② 衆議院名簿届出政党等の党章及びシンボル・マークを記載することができます。

③ 図、イラストレーション及びこれらの類についても記載することができます。

この場合においては、それらの部分に係る面積（衆議院名簿届出政党等が指定する1個の党章又は1個のシンボル・マーク及び前記①により掲載することができる写真に係る面積を除きます。）の合計面積は、当該衆議院名簿届出政党等が原稿用紙に掲載文を記載することができる面積のおおむね2分の1を超えることはできません（執行規程第9条）。

- ④ 掲載文は、白黒又はグレースケールで記載しなければなりません（執行規程第7条）。

3. 掲載文の寸法

掲載文の寸法は、名簿登載者の数に応じて次表のとおりとなります（公職選挙法施行規則第21条第1項）。

衆議院名簿登載者の数	寸 法
1人から9人まで	1ページの4分の1
10人から18人まで	1ページの4分の2
19人から27人まで	1ページの4分の3
28人以上	1ページ

4. 訂正の方法

- (1) 中央選挙管理会は、記載上の注意事項に違反した掲載文について訂正を求める場合があります、衆議院名簿届出政党等がその求めに応じない場合は、職権により訂正することができます（執行規程第12条）。
- (2) 訂正は、白紙又は余部の原稿用紙の一部を切り取ったものを貼って行ってください。
- (3) 訂正した場合は、黒枠外に訂正した字数等を記し、署名又は記名押印してください。

5. その他

- (1) 選挙公報の掲載文については、他人若しくは他の政党その他の政治団体の名誉を傷つけ若しくは善良な風俗を害し又は特定の商品の広告その他営業に関する宣伝をすること等が禁じられています（公職選挙法第168条4項・第144条の4の2第2項）。
- (2) 当該比例代表選挙の選挙区内のいずれかの小選挙区で候補者の届出を行っている候補者届出政党である衆議院名簿届出政党等は、小選挙区選出議員の選挙に係る選挙運動にわたる（すなわち、従として行う）ことができますが、それ以外の衆議院名簿届出政党等が、小選挙区の選挙運動を行うことは一切できません（公職選挙法第178条の3第2項）。
- (3) 提出された掲載文は、そのまま印刷されますので、文字の大きさ等には十分配慮

してください（小さな文字等については、不鮮明になることがあります）。

- (4) 原稿用紙を汚損したことにより、再交付を求める場合は、中央選挙管理会選挙公報担当まで申し出てください。
- (5) 原稿用紙については、必ず規定サイズのものを使用してください（衆議院名簿登載者の数が途中で変更になったこと等により、使用する原稿用紙のサイズが変わる場合は、速やかに中央選挙管理会選挙公報担当に御連絡の上、規定のサイズの前稿用紙の交付を受けてください）。

三 そ の 他

1. 選挙公報掲載申請書の記載上の注意事項

政党その他の政治団体の名称、本部の所在地及び代表者の氏名は、「衆議院名簿による候補者の届出書」の記載と一致しなければなりません。

2. 衆議院名簿による立候補の届出等代理人証明書の記載上の注意事項

- (1) 選挙公報の申請を衆議院名簿届出政党等の代表者以外の者が行う場合に必要となります。
- (2) 衆議院名簿による立候補の届出等代理人証明書には、衆議院名簿届出政党等の代表者の署名又は記名押印が必要です。
- (3) 衆議院名簿の届出と同じ代理人が選挙公報の申請を行う場合、衆議院名簿による立候補の届出等代理人証明書は同じもので構いません（委任事項の「選挙公報の申請」欄にチェックを入れてください。）。衆議院名簿の届出と別の代理人が選挙公報の申請を行う場合、当該代理人に係る衆議院名簿による立候補の届出等代理人証明書が必要となります。